



大和小だより ～令和6年2月号～

大和市立大和小学校

学校教育目標：『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』 〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1

～進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元気よく遊べる子～

TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

カナダの学校での出来事です。

中学生の男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したところ、からかわれていじめられました。

その出来事を聞いた上級生が、インターネットの掲示板やメールを使って、友だちに呼びかけました。

「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と。

翌朝、ピンク色のシャツを着た生徒たちが次々と登校してきました。シャツが用意できなかった生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身につけて登校してきました。頭から爪先まで、全身にピンク色をまとった生徒もいました。その日、学校中がピンク色に染まりました。



いじめられた生徒は、ピンク色を身につけた生徒たちであふれる学校の様子を見て、肩の荷がおりたような安堵の表情を浮かべていたそうです。以来、その学校でいじめを聞くことはなくなりました。



これをきっかけに、いじめ反対を訴える日「ピンクシャツデー」が、全世界に広がっていきました。

(日本ピンクシャツデー公式サイトから一部引用しました。)

私たちは、様々な環境で育ち、生活しています。趣味や好きなもの、価値観や倫理観なども一人ひとり異なります。それらを認め合い、尊重し合うことは、本当に難しいことなのかもしれません。いじめや、〇〇ハラメント、差別、争い・・・昔から絶えることがないのは、認め合う、尊重し合うことの難しさが原因の一つではないでしょうか。

大和小学校の子どもたちは、一人ひとりが豊かな個性を持っています。毎日楽しく学校生活を送るためには、友だち同士が認め合い、尊重し合うことが大切だということは、全員が知っています。ただそのためには、「自分のことをわかってほしい、認めてほしい」ことよりも、「あなたの気持ちを理解するよ、認めるよ、わかってあげるよ」ということが大事だと思います。

このことは、とても簡単な言葉から始めることができます。

「ありがとう⇔どういたしまして」「ごめんなさい⇔こちらこそ」、自然に、この言葉が出てくれば、お互いの気持ちは、とても優しく温かくなります。

学校では、道徳をはじめ、あらゆる活動を通して、子どもたちに「相手の気持ちを尊重する」ことの大切さを伝えています。これからも、ご家庭・地域の方々の協力をいただきながら、大切なことを伝え続けていきます。

今年のピンクシャツデーは、2月28日です。私もピンク色の小物を身につけて、参加します。

学校長